

倉敷芸術科学大学図書館 第3回講演会

デザイン芸術学科
ファッションテキスタイル担当

正宗幸子先生

新任記念
講演会



演題

1部 図書館は「知識」と「情報」の玉手箱

2部 HAPPYな人生にするための
“外見カアupp”の話

講師プロフィール

1980～ アパレルメーカー勤務。ブランド開発、大手企画担当

2000～ 専門学校ファッション学科の新設に、講師として従事。

2017～ with FASHION co. をファッションコンサルタントとして起業

2019～ 大学教員

日時
場所

2019年

6月24日(月) 16:40～

図書館内 新聞閲覧コーナー



1部 図書館は「知識」と「情報」の玉手箱

将来、一人ひとりのできることや得意分野で「やった！」とか「成功！」という充実感を味わえる仕事をしようと思う時、“ひらめき”を大切に形にする工程を楽しむのはいかがですか？

その為には、もちろん「技術」は必須ですが、「知識」や「過去情報・現在分析・未来予測」があると自信をもって、プレゼンテーションができます。図書館っていいですね！

2部 HAPPYな人生にするための“外見力アップ”の話

“メラビアンの法則”では、言語情報7%、聴覚情報38%、視覚情報55%とされています。プレゼンテーションをする時や、就職活動の面接の時、様々な出会いを「縁」にする時、自分を演出することは大切です。

では、「どうやって？」

まずは、自分の個性（魅力）を知ることです。そして「なりたい自分」になるファッション理論を知っておくことです。色彩学では、カラーの基礎知識を学びます。「パーソナルカラー」では、一生変わらない似合うヘアメイクやファッションが分かります。また「骨格スタイル」では、似合う素材やデザインについてお話します。



幸子先生から ひとこと



「ファッション」を通じ、一人ひとりの学生さんの「自己実現」の応援ができるといいな！と思い大学の先生になりました。

